

整理番号 92

決裁	会派代表者		経理責任者		経理担当者	
----	-------	--	-------	--	-------	--

支出証拠書

(会派名・議員氏名 さくらの会・ 桜井勝郎)

経費項目	調査研究費・研修費・広聴広報費・要請精等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・ 事務所費 ・人件費		
内容	駐車場賃借料 (2 年 2 月分)		
年月日	令和2年 2 月 / 日 ~ 令和2年 2 月 29 日	金額	10,000 円

目的	
使途	
政務活動・ 県政との 関連性	

《領収書》

【 領 収 証 】

桜井勝郎事務所

2020 年 1 月 17 日
様

金額

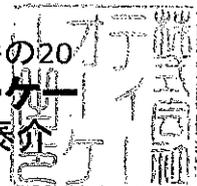
¥10,000

但 駅西ガレージNO.5駐車料2月分として

内訳

印紙

静岡県島田市幸町12番の20
株式会社ティーオーケー
代表取締役 大場 泰介



按分の理由	領収書金額(a)	按分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
全て政務活動にかかる ものである。	10,000 円	100%	10,000 円

※ 按分による支出がある場合は、領収書等の金額、按分率及び政務活動費の支出額をそれぞれ該当欄に記入すること。

領 収 証

2020年01月31日

桜井 勝郎 様

金額	¥ 93,380 ※
----	------------



但し 2020/02/03～5 静岡県議会林活連盟 熊本視察費用

上記の金額正に領収いたしました。

Ref.No. 0000009803 予約No. 96408

御注意

1. 手書きのもの並びに金額を訂正したものは無効とします。
2. 社用印、担当者印なきものは無効とします。

観光庁長官登録旅行業 第638号

株式会社 静岡P
本社営業所 静岡P
〒425-0027 静岡市葵区
2-2-2 アンビ・ア パークビル2F

TEL:054-620-7731

FAX:054-620-7729

担当者印



決 裁	会派代表者		経理責任者		経理担当者	
<p>県外調査概要書</p> <p style="text-align: right;">令和2年2月7日</p> <p style="text-align: right;">会派名・議員氏名 さくらの会 桜井勝郎</p>						
目 的	木材の増産と需要拡大に取り組む先進県の情報収集					
年 月 日	令和2年 2月 3日(月)～ 5日(水)					
場 所	熊本県林業会館 人吉市役所 外山木材株式会社志和池工場 他					
内 容	<p>1 行程</p> <p>2 応対者</p> <p>3 聴取内容</p> <p>4 県政への反映</p> <p style="text-align: right;">} 別紙</p>					

*本概要書は、県外における調査研究活動のために政務活動費を支出した場合に提出する。

令和元年度政務調査報告書

令和2年2月

1 調査日

令和2年2月3日(月)～5日(水)

2 調査箇所

熊本県

視察地① 熊本県森林組合連合会(熊本県林業会館)(熊本市東区戸島)

視察地② 人吉市役所(人吉市下城本町)

視察地③ 五木村歴史文化交流館「ヒストリアテラス五木谷」(球磨郡五木村甲)

宮崎県

視察地④ 外山木材株式会社志和池工場(都城市上水流町)

3 調査概要

木材の増産と需要拡大に取り組む熊本県及び宮崎県の先進事例に関する情報収集を行う。

4 参加者(計13人)

自民改革会議	中谷多加二(会長)、天野一、和田篤夫、鈴木澄美、飯田末夫、西原明美、加藤元章
ふじのくに県民クラブ	小長井由雄(副会長)、中澤通訓(幹事)、伴卓(会計監事)、大石哲司、廣田直美、
無所属	桜井勝郎

※()は静岡県議会森林・林業・林産業活性化促進議員連盟役職

5 日程

2月3日(月)

県内各地 → 富士山静岡空港又は羽田空港 → 福岡空港 → 熊本駅 → 視察地①熊本県森林組合連合会(熊本県林業会館)(熊本市東区戸島) → 熊本市内宿舎

2月4日(火)

宿舎 → 視察地②人吉市役所(人吉市下城本町) → 視察地③五木村歴史文化交流館「ヒストリアテラス五木谷」(球磨郡五木村甲) → 霧島市内宿舎

2月5日(水)

宿舎 → 視察地④外山木材株式会社志和池工場(都城市上水流町) → 鹿児島空港 → 富士山静岡空港又は羽田空港 → 県内各地

6 調査内容

(1) 熊本県森林組合連合会



案内：熊本県森林組合連合会代表理事専務 三原義之氏

〃 参事 井野道幸氏

<熊本県林業会館>

平成 28 年 4 月に発生した熊本地震により、熊本県森林組合連合会の人的被害は無かったものの、使用していた旧林業会館が甚大な被害を受け、解体を余儀なくされた。県内の森林林業関係者の中核的な施設を建設するには、旧林業会館の敷地は狭いため、熊本市郊外に新たな土地を取得し、平成 30 年 12 月に熊本県産材をふんだんに使用した新会館を竣工した。

「1階事務室」及び「2階会議室」には、柱のない広い空間を確保するため、木造トラス工法を、単材の接合部にはホームコネクター工法を採用した。2階はね出し床は、CLT材を用いて上部構造材より吊り構造とした。1階書庫等の梁は、長いスパンの空間を確保するため、地場製材品を用いた杉BP材（木質複合軸組材料：製材を樹脂で圧着して複数段重ねた製品）を使用。ダイナミックな上部架構は、そのまま現しとし、来館者の目を楽しませる。

<熊本県の森林・林業の概要と特徴、スマート林業の実装>

熊本県の森林面積、人工林面積は、静岡県とほぼ同量であるが、主伐が多く、木材生産量は、約 94 万 m^3 /年（スギ：73.5 万 m^3 、ヒノキ 20.8 万 m^3 ）と静岡県の 2 倍近くである。主伐は、民間林業経営体と森林組合が約 600ha 程度ずつ、年間 1,200ha 程度実施されているものの、再造林は 700ha 程度しか行われておらず、コンテナ苗の生産、人手不足、シカの食害が大きな課題である。林業に関わる人材は、伐採を行う人材は足りているものの、造林に従事する人が H21 に比べて半数程度となっているとともに、年収（手取り）も 250 万円から 300 万円と低い。全国森林組合連合会と連携して、人材育成と収入増加の取組を検討している。

人材不足を補う手法として、スマート林業の取組を強化している。360°カメラを利用して現地に行かずに所有境界を確認する取組や、ドローンや地上レーザの測量・解析による立木情報を用いた施業計画の作成、ドローンを用いた苗木や獣害防護柵の運搬、電動ドライバー植穴掘り器の使用などを実施。下刈りの省力化に向け、自動草刈り機の開発を様々な企業と試みているが、進展していない。今後もロボット技術の応用など、民間企業、国や他県と連携して取組を進めていきたい。

先端技術を活用した取組や人材育成など、静岡県での主伐・再造林を促進するに当たって参考となる事例である。

(2) 人吉市役所



案内：人吉市経済部長 廣田五浩氏

〃 農林整備課長 上村雅弘氏

〃 農林整備課技術専門員 大淵修氏

人吉市は、鎌倉時代から明治維新までの約 700 年間にわたり相良氏が統治した歴史ある地域であり、その相良氏発祥の地である牧之原市（旧相良町）と友好都市となっている。

人吉市を中心とした球磨川流域は、森林が地域の 77% を占め、熊本県内の林業の中心地である。

平成 26 年度に「まち・ひと・しごと総合戦略」を作成する際、地域の中心は、森林・林業であることを確認。平成 27 年度から国の地域創生に関する交付金を活用し、「G 空間×近未来技術」を活用したスマート林業の構築に取り組む。具体的には、産官学の有識者からなる調査検討委員会では先進地（岡山県真庭市、西粟倉村、スウェーデンなど）の調査や意見交換会や勉強会の開催、航空レーザ計測やサプライチェーンマネジメントの構築による木材需給情報の共有化など、積極的に林業関係者へ先端技術を普及してきた。また、平成 30 年度から、県、周辺市町村、林業経営体、製材工場などと球磨中央地区林業活性化協議会を設立し、スマート林業実践対策事業（林野庁）にも取り組んでいる。

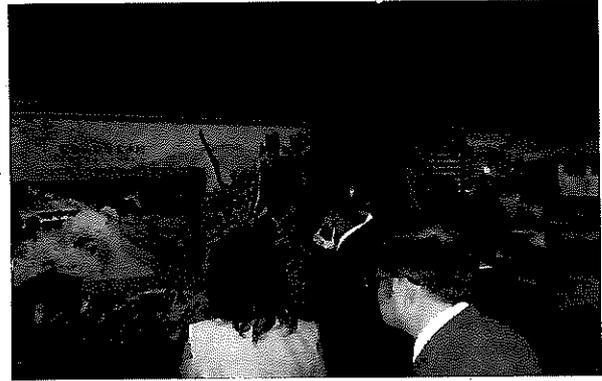
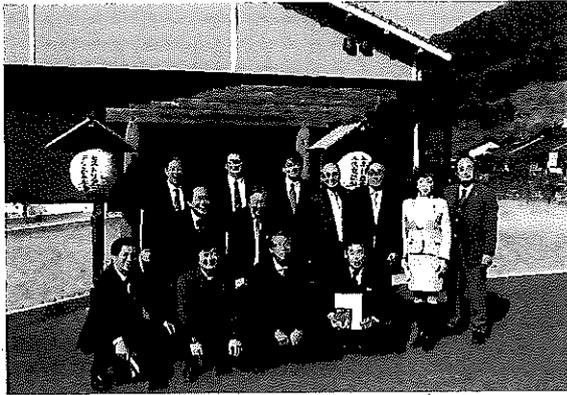
航空レーザ計測は、市内全域を調査し、林相図や樹天頂図、赤色立体図などを作成することで、詳細な森林資源情報を把握し、森林施業の計画において業務の効率化を図っている。ただし、航空レーザ計測では、「立木の曲がり」や「材質」、「胸高直径」が判明できず、精度も 95% 程度であるため、現地調査が必要である。なお、全国で大きな課題となっている森林所有の境界については、市全域で地籍調査が完了しているため、航空レーザ計測データは活用していない。

また、昔から 5 つの木材市場があり、地域の木材が集積する地域であるため、木材の需要と供給の情報を見える化するサプライチェーンマネジメントの構築に取り組んでいるが、5 つの市場が持つ需要情報がなかなか明らかとならず、思うように進んでいない。

静岡県が令和 2 年度から取り組む「林業イノベーションの推進」を先進的に取り組む自治体であり、参考となる事例である。

事新-新 42-2-2133
(技術革新 新機軸)

(3) 五木村歴史文化交流館「ヒストリアテラス五木谷」



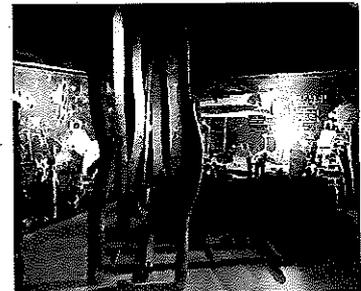
案内：五木村教育委員会教育長 深水公洋氏

〃 歴史文化係長兼副館長 福原博信氏

五木村は、子守り娘の心情を唄った「五木の子守歌」の伝承で有名な人口1,000人余りの小さな村。村全体は標高1,000m以上の九州山地の山岳地帯にあり、昔から林業と焼き畑農業が村民の暮らしを支えてきた。近年では、隣の相良村に建設が予定された川辺川ダム建設により、村内の多くの集落が水没するため移転を余儀なくされたが、平成20年に熊本県知事は、ダム建設計画の凍結を表明した。

五木村歴史文化交流館「ヒストリアテラス五木谷」は、平成28年に竣工した木造一部鉄骨造り2階建て（延床面積約788㎡）で、五木村の歴史文化、自然を紹介する民俗展示室と図書の閲覧・貸出を行う書齋、子どもと大人と一緒に遊び、木の魅力に触れることができるこどもかん、食文化を提供するダイニングカフェ等が併設する複合施設である。総工費は約4億円で、国庫補助金（社会資本整備総合交付金）と熊本県振興交付金等を活用した。施設は、約100m³の五木村産のスギ・ヒノキが使用され、平成29年度熊本県木材利用大型施設コンクールにおいて、熊本県木材事業協同組合連合会長賞を受賞している。

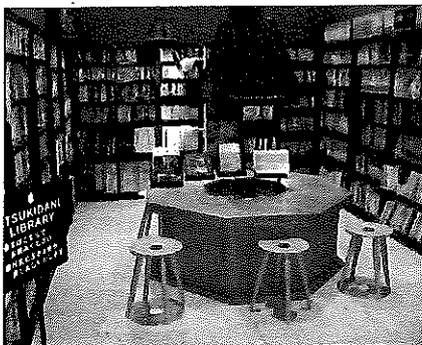
地域材をふんだんに使用した公共建築物は、県産材の利用拡大に繋がる取組である。



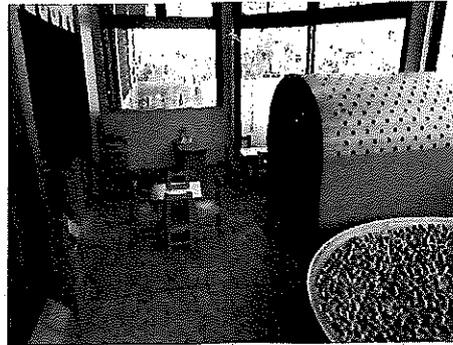
林業の歴史に関する展示



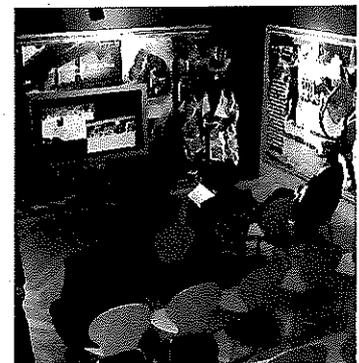
地域材をふんだんに使用した施設



「五木の書齋」
村民への貸出も行われる



「いつきむらこどもかん」
木に包まれ、木のおもちゃで遊べる広場



五木村の歴史と文化を映像で紹介

(4) 外山木材株式会社 志和池工場



案内：外山木材株式会社 常務取締役 外山勝浩氏

外山木材(株)は、大正2年創立(昭和23年会社設立)の木材加工工場で、会社全体(4工場)で年間25万 m^3 の原木を消費し、年間売上高は約50億円と国産材の製材では国内第4位の規模を誇る。宮崎県に3か所、鹿児島県に1か所の工場があり、杉KD柱(KD:kiln dried lumber^{人工}人工乾燥材)を約80万本、杉足場板を年間約120万枚生産する。近年は、2×4用ラミナやCLT用ラミナの生産にも力を入れ始めている。従業員数は会社全体で210名、10名/年のベトナムからの実習生を受け入れている。

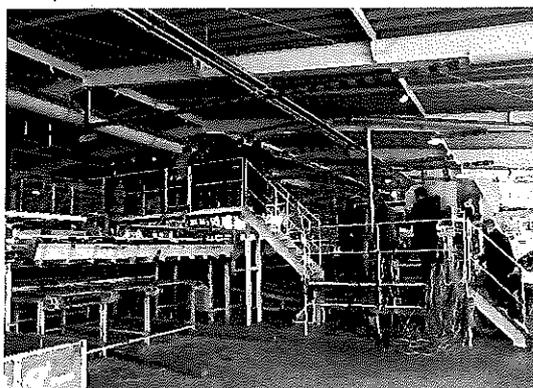
志和池工場は、敷地面積約25,000坪で、ヨーロッパ最新式製材加工機と乾燥機8基を設備しており、約45億円の総工費をかけて、平成21年3月から操業している。

宮崎県、鹿児島県、熊本県内の素材生産業者から直接丸太を調達(使用木材の約8割が直送)し、KD柱、間柱などの建築用材のほか、足場板や杭などの土木用材も生産している。1本の丸太からできる限り多くの製品を作るため、1日の木材消費量は約350 m^3 である。約20秒で1本の丸太を製材する製材機は、三重県のメーカーとオンラインで繋がっており、故障等にも速やかに対応できる体制を整える。製品は、新潟県から鹿児島県まで全国各地に出荷(製品価格は、KD柱で約5万円/ m^3)。

南九州には大型製材工場が複数あり、丸太をいかに集めるかが大きな課題となっている。木材生産者は、年間を通じて丸太を安定供給することが必要であることを再認識する事例であった。



丸太使用量 350 m^3 /日



静岡県議会森林、林業、林産業活性化促進議員連盟 熊本県。鹿児島県
研修視察の県政への反映

最初の視察研修地、熊本市の県森林組合を訪問、熊本地震で倒壊した本部会館の建て替えに場所を移設して熊本県産材をふんだんに使用して木材建築に係る最新工法を取り入れ、今後の木材構造物建設の実験台、モデルとして建設されているが、強度面としては問題ないが、デザイン面での工夫によっては木材構造物の需要がもっと増えるのではないだろうか

人吉市の視察については熊本県内の林業の中心地だけあって林業に係る技術開発には素晴らしい物があります、特に航空レーザー計測はまだ認定されてはいませんが、今後の山林などの地籍調査では相当な威力を発揮すると期待しています。熊本県、鹿児島県を視察して感じたことは同じくらいの森林面積がありながら、まだまだ静岡県は後発であると強く感じました、自然環境を守るのは森林資源を守ること、林業に携わる生活を守ること、費用対効果だけを考えずに里山を守っている過疎地域に重点的に税を投資すべきである事が喫緊の課題であります

静岡県議会議員 桜井勝郎

整理番号 94

決裁	会派代表者		経理責任者		経理担当者	
----	-------	--	-------	--	-------	--

支出証拠書

(会派名・議員氏名 さくらの会・ 桜井勝郎)

経費項目	調査研究費・研修費・広報広報費・ 要請陳情等活動費 ・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費・人件費		
内容	陳情、情報交換 (東京自派本部にて)		
年月日	令和2年2月13日~令和	年月日	金額 10,720 円

目的	茶業界の輸出支援の陳情
使途	交通費 (島田⇄東京)
政務活動・ 県政との 関連性	中国武漢の新型コロナウイルスに対する日本の経済的影響の 見通し、地元茶業界の中国への輸出支援の陳情
《領収書貼付枠》	

按分の理由	領収書金額(a)	按分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
全て政務活動にかかる ものである。	10,720 円	100%	10,720 円

※ 按分による支出がある場合は、領収書等の金額、按分率及び政務活動費の支出額をそれぞれ該当欄に記入すること。

駅-No 520120 領収書-No 121
窓口-No 1
領 収 書

様

金額 ￥10,720円
「消費税等込み」

但し、乗車券類(クレジット扱い)として

2020年 2月13日
東海旅客鉄道株式会社

ご利用いただきましてありがとうございます

印紙税申告納
付につき名古屋中村
税務署承認済

島田駅

現金出納社員

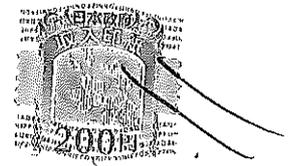


出発の前日 切符購入のため
(2/14) (2/13)

決裁	会派代表者		経理責任者		経理担当者
<p>県外調査概要書</p> <p style="text-align: right;">乙年2月17日</p> <p style="text-align: center;">会派名・議員氏名</p> <p style="text-align: center; font-size: 2em;">梶井 勝郎</p>					
目的	クルーズ船乗客のコロナ感染者の今後の対応について静岡茶の中国輸出についての要望				
年月日	令和2年2月14日				
場所	東京				
内容	<p>1 行程 島田 - 静岡 ^{新幹線} 乗 往復</p> <p>2 応対者 副議員 細野剛志 経済産業大臣 西村康稔</p> <p>3 聴取内容 クルーズ船の日本人乗客の高齢者に対する対応について今後の日本に対するコロナ流行の対策について情報収集 静岡県中部地区の太平茶商の中国輸出について、国の力で中国政府に交渉の斡旋を要望した。</p> <p>4 県政への反映 今後の静岡県へのコロナ感染の予想、対応について茶の静岡茶の販路拡大の為の要望</p>				

*本概要書は、県外における調査研究活動のために政務活動費を支出した場合に提出する。

領 収 書



静岡県議会議員 桜井勝郎 様

¥ 50,000円

但し、令和2年2月分事務所使用料

入金日令和2年2月18日 上記正に領収いたしました。

島田市日之出町4-1 島田商工会議所会館内5階
協同組合静岡文化振興会 理事長 矢澤雅則

整理番号 96

決裁	会派代表者		経理責任者		経理担当者	
----	-------	---	-------	---	-------	--

支出証拠書

(会派名・議員氏名 さくらの会・ 桜井勝郎)

経費項目	調査研究費・研修費・広報広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・ <u>事務費</u> ・事務所費・人件費				
内 容	政務活動費関係書類送付				
年 月 日	令和 2 年 2 月 5 日	~	令和 年 月 日	金 額	1,110 円

目 的	
使 途	
政務活動・ 県政との	

<p>領収書</p> <p>様</p> <p>[販売] レターパックライト (370円) 370円 1枚 ¥370</p> <p>小 計 ¥370</p> <p>課税計 (10%) ¥0 (内消費税等 ¥0) 非課税計 ¥370</p> <p>△計 ¥370 お預り金額 ¥370</p>  <p>〒100-8792 日本郵便株式会社 東京都千代田区大手町2-3-1 取扱日時: 2020年 2月 5日 15:13 担当  発行No. 200205J3467 端N49箱03 連絡先: 金谷郵便局 TEL:0570-943-911</p>	<p>領収書</p> <p>様</p> <p>[販売] レターパックライト (370円) 370円 2枚 ¥740</p> <p>小 計 ¥740</p> <p>課税計 (10%) ¥0 (内消費税等 ¥0) 非課税計 ¥740</p> <p>△計 ¥740 お預り金額 ¥1,000 おつり ¥260</p>  <p>〒100-8792 日本郵便株式会社 東京都千代田区大手町2-3-1 取扱日時: 2020年 2月19日 15:43 担当  発行No. 200219J3708 端N49箱03 連絡先: 金谷郵便局 TEL:0570-943-911</p>	<p>・2.2.12 送付</p> <p>・2.2.26 送付</p> <p>・2.3.11 送付予定</p>
---	---	---

按分の理由	領収書金額(a)	按分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
全て政務活動にかかるものである。	1,110 円	100%	1,110 円

※ 按分による支出がある場合は、領収書等の金額、按分率及び政務活動費の支出額をそれぞれ該当欄に記入すること。

整理番号	97
------	----

決裁	会派代表者		経理責任者		経理担当者	
----	-------	--	-------	--	-------	--

支出証拠書

(会派名・議員氏名 さくらの会・ 桜井勝郎)

経費項目	調査研究費・研修費・ <u>広聴広報費</u> ・要請情報活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費・人件費		
内容	県政報告 (ラジオ放送料)		
年月日	令和2年 2月 1日~令和2年 2月 29日	金額	60,500 円

目的	県政の啓蒙活動
使途	令和 2年 2 月分ラジオ放送料
政務活動・ 県政との 関連性	県政の最新情報の発信

《領収書貼付枠》

領 収 証

金額

桜井勝郎 様 No. _____

¥ 60,500.-

但し 2月分 コーナー料

2020年 2月 29日 上記正に領収いたしました

静岡県島田市中央町5番の1
株式会社 FM 島田
代表取締役 八本和夫

消費税額等(10%) 5,500円

ココロ ウケ-92



按分の理由	領収書金額(a)	按分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
全て政務活動にかかるものである。	60,500 円	100%	60,500 円

※ 按分による支出がある場合は、領収書等の金額、按分率及び政務活動費の支出額をそれぞれ該当欄に記入すること。

年 月 日 記号 お支払い金額 お預かり金額 差し引き残高 備考

1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						

13						
14						
15						
16	2-02-25	BF	*20,088	番銀リース		
17						
18						
19						
20						
21						
22						
23						
24						

記号の説明
 AA,AF.....入金
 FA,FF.....振込
 C0,1,2,3,4.....他店券入金
 TF,TO.....取立
 BA,BF.....支払

◎他店を支払線所とする証券類を受入れた場合は、お支払い金額欄に「タケン」と表示し、その右側に払戻しのできる予定の日を表示します。
 なお、お支払可能時刻は、証券類の種類によって異なります。

整理番号 99

決裁	会派代表者		経理責任者		経理担当者	
----	-------	--	-------	--	-------	--

支出証拠書

(会派名・議員氏名 さくらの会・ 桜井勝郎)

経費項目	調査研究費・研修費・広聴広報費・要請情報費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費・人件費		
内容	コピー料		
年月日	令和2年2月26日~令和 年 月 日	金額	5,926 円

目的	資料等のコピー
使途	2年2月請求コピー料
政務活動・ 県政との 関連性	政務活動、県政関連資料などの作成

《領収書貼付枠》

領収証

桜井勝郎事務所 様

2022年2月26日

No. 003444

金額	¥ 5,926.-	
内	但	
消費税等 5.18	コピー保守料	
現金		
小切手		

上記正に領収いたしました

文具・事務機器・オフィス家具

株式会社 サワムラ事務器

〒427-0006 島田市阿知ヶ谷297-6
TEL <0547> 35-6344
FAX <0547> 36-1936

按分の理由	領収書金額(a)	按分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
全て政務活動にかかるものである。	5,926 円	100%	5,926 円

※ 按分による支出がある場合は、領収書等の金額、按分率及び政務活動費の支出額をそれぞれ該当欄に記入すること。

整理番号 100

決裁	会派代表者		経理責任者		経理担当者	
----	-------	---	-------	--	-------	--

支出証 拠書

(会派名・議員氏名 さくらの会・ 桜井勝郎)

経費項目	調査研究費・研修費・広聴広報費・要請等調整費・会議費・資料作成費・資料購入費・ 事務費 ・事務所費・人件費		
内容	事務用品購入		
年月日	令和2年2月26日~令和 年 月 日	金額	4,070 円

目的	
使途	
政務活動・ 県政との 関連性	

《領収書貼付枠》

領収証 No. 003447

桜井勝郎事務所 様 2022年2月26日

金額	4,4070.-	
内 消費税等 370.-	但 印刷代金等	
現金		
小切手		

上記正に領収いたしました
文具・事務機器・オフィス家具

株式会社 サワムラ事務器

〒427-0006
島田市阿知ヶ谷297-6
TEL <0547> 35-6344
FAX <0547> 36-1936

HISAGO #N1779(50) J628710

按分の理由	領収書金額(a)	按分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
全て政務活動にかかるものである。	4,070 円	100%	4,070 円

※ 按分による支出がある場合は、領収書等の金額、按分率及び政務活動費の支出額をそれぞれ該当欄に記入すること。

整理番号 101

決裁	会派代表者		経理責任者		経理担当者
----	-------	--	-------	--	-------

支出証拠書

(会派名・議員氏名 さくらの会・ 桜井勝郎)

経費項目	調査研究費・研修費・広報広報費・要請情報活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費・人件費		
内容	電話使用料 (令和2年 2 月分)		
年月日	令和2年 2月 28日	~ 令和 年 月 日	金額 19,493 円

目的																									
使途																									
政務活動・ 県政との 関連性																									
《領収書貼付枠》	<table border="1"> <tr> <td>電話料金等払込受領証 西日本ご利用分</td> <td>電話料金等払込受領証 西日本ご利用分</td> <td>電話料金等払込受領証 西日本ご利用分</td> </tr> <tr> <td>ご請求先氏名 桜井勝郎事務所 様</td> <td>ご請求先氏名 桜井勝郎事務所 様</td> <td>ご請求先氏名 桜井勝郎事務所 様</td> </tr> <tr> <td>お客様番号</td> <td>お客様番号</td> <td>お客様番号</td> </tr> <tr> <td>2020年 1月ご請求分 金額(円) ¥5,007-</td> <td>2020年 2月ご請求分 金額(円) ¥9,536-</td> <td>2020年 2月ご請求分 金額(円) ¥4,950-</td> </tr> <tr> <td>受取人 NTTファイナンス株式会社</td> <td>受取人 NTTファイナンス株式会社</td> <td>受取人 NTTファイナンス株式会社</td> </tr> <tr> <td>お問合せ先 (無料) 0800-3335550</td> <td>お問合せ先 (無料) 0800-3335550</td> <td>お問合せ先 (無料) 0800-3335550</td> </tr> <tr> <td>領収日 附印 </td> <td>領収日 附印 </td> <td>領収日 附印 </td> </tr> <tr> <td>収入印紙貼付欄 (金融機関・CVS用)→お客様</td> <td>収入印紙貼付欄 (金融機関・CVS用)→お客様</td> <td>収入印紙貼付欄 (金融機関・CVS用)→お客様</td> </tr> </table>	電話料金等払込受領証 西日本ご利用分	電話料金等払込受領証 西日本ご利用分	電話料金等払込受領証 西日本ご利用分	ご請求先氏名 桜井勝郎事務所 様	ご請求先氏名 桜井勝郎事務所 様	ご請求先氏名 桜井勝郎事務所 様	お客様番号	お客様番号	お客様番号	2020年 1月ご請求分 金額(円) ¥5,007-	2020年 2月ご請求分 金額(円) ¥9,536-	2020年 2月ご請求分 金額(円) ¥4,950-	受取人 NTTファイナンス株式会社	受取人 NTTファイナンス株式会社	受取人 NTTファイナンス株式会社	お問合せ先 (無料) 0800-3335550	お問合せ先 (無料) 0800-3335550	お問合せ先 (無料) 0800-3335550	領収日 附印 	領収日 附印 	領収日 附印 	収入印紙貼付欄 (金融機関・CVS用)→お客様	収入印紙貼付欄 (金融機関・CVS用)→お客様	収入印紙貼付欄 (金融機関・CVS用)→お客様
電話料金等払込受領証 西日本ご利用分	電話料金等払込受領証 西日本ご利用分	電話料金等払込受領証 西日本ご利用分																							
ご請求先氏名 桜井勝郎事務所 様	ご請求先氏名 桜井勝郎事務所 様	ご請求先氏名 桜井勝郎事務所 様																							
お客様番号	お客様番号	お客様番号																							
2020年 1月ご請求分 金額(円) ¥5,007-	2020年 2月ご請求分 金額(円) ¥9,536-	2020年 2月ご請求分 金額(円) ¥4,950-																							
受取人 NTTファイナンス株式会社	受取人 NTTファイナンス株式会社	受取人 NTTファイナンス株式会社																							
お問合せ先 (無料) 0800-3335550	お問合せ先 (無料) 0800-3335550	お問合せ先 (無料) 0800-3335550																							
領収日 附印 	領収日 附印 	領収日 附印 																							
収入印紙貼付欄 (金融機関・CVS用)→お客様	収入印紙貼付欄 (金融機関・CVS用)→お客様	収入印紙貼付欄 (金融機関・CVS用)→お客様																							

按分の理由 全て政務活動にかかる ものである。	領収書金額(a) 19,493 円	按分率(b) 100%	政務活動費支出額(a×b) 19,493 円
-------------------------------	----------------------	----------------	---------------------------

※ 按分による支出がある場合は、領収書等の金額、按分率及び政務活動費の支出額をそれぞれ該当欄に記入すること。

整理番号	102
------	-----

決裁	会派代表者		経理責任者		経理担当者	
----	-------	---	-------	--	-------	--

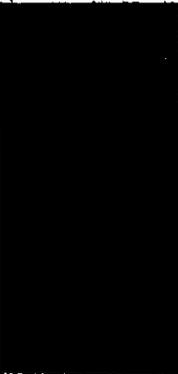
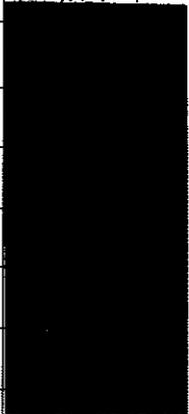
支出証拠書

(会派名・議員氏名 さくらの会・ 桜井勝郎)

経費項目	調査研究費・研修費・広聴広報費・要請精等酬費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費・ 人件費		
内容	事務員雇用 (令和 2 年 2 月分)		
年月日	令和 2 年 2 月 1 日 ~ 令和 2 年 2 月 29 日	金額	178,000 円

目的	
使途	
政務活動・ 県政との 関連性	

給与支払明細書 令和 2 年 2 月

氏名	給与	手当		支給額合計	控除		支給額	受領印
	38,000			38,000			38,000	
	45,000			45,000			45,000	
	25,000			25,000			25,000	
	25,000			25,000			25,000	
	25,000			25,000			25,000	
	20,000			20,000			20,000	
合計	178,000			178,000			178,000	

按分の理由 全て政務活動にかかる ものである。	領収書金額(a)	按分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
	178,000 円	100%	178,000 円

※ 按分による支出がある場合は、領収書等の金額、按分率及び政務活動費の支出額をそれぞれ該当欄に記入すること。

整理番号 103

決裁	会派代表者		経理責任者		経理担当者
----	-------	--	-------	--	-------

支出証拠書 (自動車燃料代)

【 2 月分】 (会派名・議員氏名 さくらの会・ 桜井勝郎)

区分	前回給油(領収書貼付分) A	今回(直近の)給油 B	総走行距離 C=B-A
年月日	年 月 日	年 月 日	
走行距離	km	km	km

(経費項目別充当額)

経費項目	走行距離 (km)	積算方法 ※	充当額 (円)
事務費	396	18円 × 396 km / km	7,128

※単価による充当方式 : 単価 (円) × 走行距離 (km)
 ※領収書による充当方式
 ・ 積上げ方式 : 領収書金額 (円) × 走行距離 (km) / 総走行距離 (上記C) (km)
 ・ 充当限度割合による按分 : 領収書金額 (円) × 充当限度割合

《支払証明》上記のとおり支払った (充当した) ことを証明します。 議員氏名 桜井 勝郎

《領収書貼付枠》

--	--

按分の理由 全て政務活動にかかる ものである	領収書金額(a) 7,128 円	按分率(b) 100%	政務活動費支出額(a×b) 7,128 円
------------------------------	---------------------	----------------	--------------------------

※ 按分による支出がある場合は、領収書等の金額、按分率及び政務活動費の支出額をそれぞれ該当欄に記入すること。

